

盆栽春秋

2016 **12**

さいたま市立植竹小学校で11年目の盆栽教室 世界盆栽大会に向けて、 5年生が真柏作りに挑戦



指導に当たった清香園の山田香織さん(左)



5年生4クラスが2回に分かれて真柏づくりに取り組んだ



清水勇人さいたま市長も「My 盆栽」の真柏を植え替え。6年前に子供たちと一緒に始めた盆栽も立派になった。お手伝いをするのは「ぼんさい遊々」の田端フサさんと、「盆栽ジュニア」の柏倉桃子さん



初めて触れる盆栽に興味津々



「上手にできたよ！」

さいたま市立植竹小学校(鯨井幹夫校長)は、授業の一環として取り組んでいる5年生の盆栽教室を10月28日に開催した。

この盆栽教室は11年前から5年生を対象に取り組んできたもので、手がけた盆栽は学校内の「にこにこ盆栽庭園」で培養管理を続け、卒業式に飾った後は盆栽と共に卒業していくことが、植竹小学校の伝統となっている。

この日の教室も、大宮盆栽村の清香園・山田香織さんが指導に当たり、お手伝いには田端フサさんをはじめ、卒業生のお母さんたちによる「ぼんさい遊々」の皆さんがあたった。

今年の5年生の子供たちの盆栽は、さいたま市内の小学校の子供たちの盆栽と共に、世界盆栽大会の会期中、さいたまスーパーアリーナに展示される。